

MRI検査をお受けになる患者さんへ

MRI検査(磁気共鳴画像診断)について

MRI検査を安心して受けていただくための簡単な説明です。
検査を受けるに当たってお読みください。

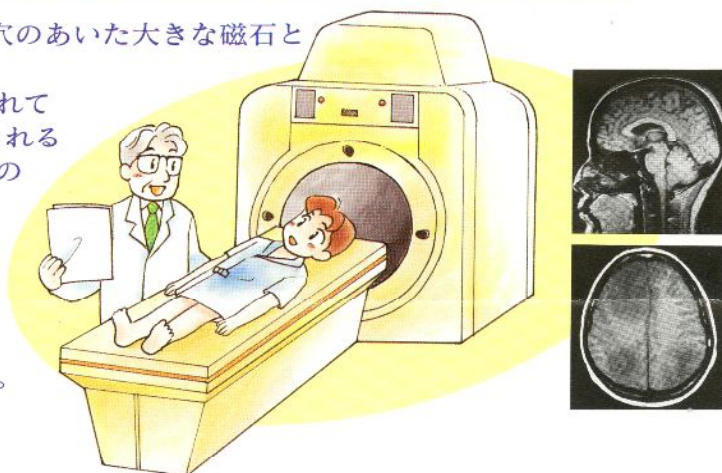
1

MRI検査とはどんな検査?

- MRI装置は中心に体の入る穴のあいた大きな磁石とお考えください。

この大きな穴の中に体を入れて
それからFMラジオに用いられる
電波を体に当てて、体の中の
様子を画像化(写真)する
検査です。

体のタテ、ヨコの
輪切りの鮮明な
断層写真が得られ、
診断に大変役立つ検査です。



2

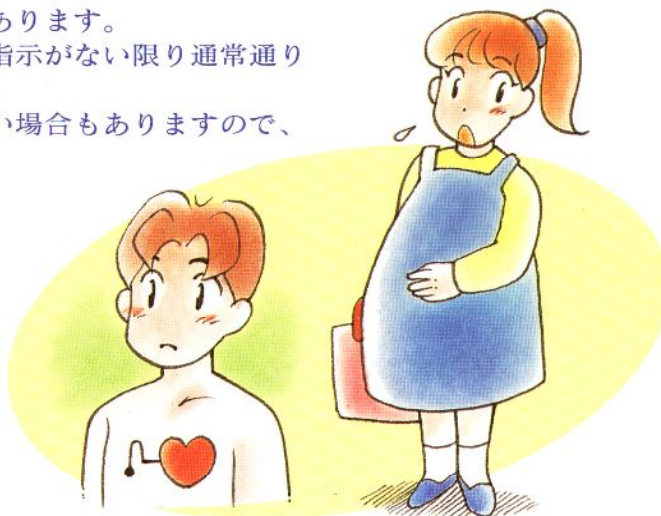
MRI検査を受けるに当たって事前の注意事項

- 検査当日の食事は普通にとりください。指示があった場合は食事を控えていただくこともあります。

- 服用中のお薬は、医師からの指示がない限り通常通り服用してください。

- 次のような方は検査ができない場合もありますので、必ず事前にお知らせください。

- ◇心臓ペースメーカー、
避妊リングを体内に
入れている方
- ◇外傷や手術で人工関節や
脳動脈クリップなどの
金属が体内にある方
- ◇妊娠中もしくは妊娠
している可能性のある方
- ◇閉所恐怖症など狭い場所が
苦手な方



3 検査前の準備

- 金属は検査の妨げになりますので、次のものは取りはずしてください。
 - ◇ 貴金属：時計、指輪、ネックレス、イヤリング、ヘアピンなど
 - ◇ 眼鏡、補聴器、入れ歯など
 - ◇ 金属のついている下着：ブラジャー、スリッパなど
 - ◇ 化粧品（マスカラなど）の中には金属を含んでいるものがあるため、化粧を落としていただくことがあります。



4 検査開始、検査中のお願い

- MRI装置の検査台に仰向けに寝て、体の力を抜いてリラックスしてください。
- 検査時間は目的や部位によって異なりますが、通常30分くらいです。
- 検査中は痛みを伴いませんので、検査中は動かないでください。
- 検査中は検査担当者とマイクを通していつでも会話ができますので、安心してください。
- 検査によってMRI用造影剤を静脈から注射することがあります。この注射は検査する部位をはっきり写す目的で使用します。副作用は極めて少ない薬ですが、検査中万一気分が悪くなった場合にはお知らせください。
- 検査中MRI装置から連続的にトントントンという音がしますが心配いりません。動かないように寝ていてください。



5 検査終了後は？

- 普段通りの生活を送ってください。
- 検査結果は主治医が説明致しますので指定された日時に来院してください。

